

2/20 五旗

# 変えるのは私たち

## 東京・総がかり行動「生かせ憲法」

「戦争も貧困もノー」  
—東京・日比谷野外音  
楽堂で19日開かれた総  
がかり行動「みんなで  
豊かに！ みんな大切  
にされる社会を！」—  
労働、奨学金、シンゲ  
ルマザー、災害と貧困  
について発言が続き、  
「貧困なくせ」「戦争  
するな」の参加者の声

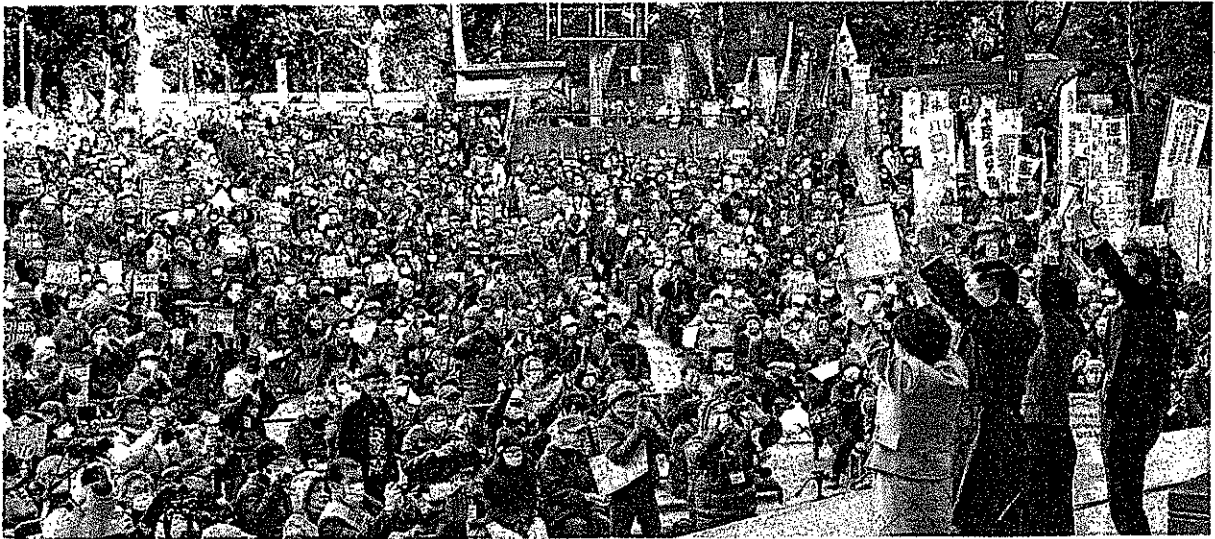
援や拍手が会場を包み  
ました。  
労働弁護団の島崎量  
事務局長は、貧困の根  
絶へ労働時間規制、最  
低賃金引き上げ、非正  
規労働者の待遇改善・  
正規雇用への転換を強  
調。国際労働機関（I  
LO）が戦争の反省の  
上に設立されたことに

ふれ「戦争を生み出す  
格差と貧困をなくそ  
う」と訴えました。  
返済が必要な奨学金  
の額が1000万円を  
超えると切り出したの  
は、大学院生の諏訪原  
健さん。「皆さんと一  
緒に声をあげ、行動す  
れば社会は希望あるも  
のに変えられます。変

えるのは私たちです」  
と呼びかけました。  
シングルマザーを支  
援する「しんぐるまざ  
あず・ふぉーらむ」の  
赤石千衣子理事長は、  
ひとり親家庭の貧困の  
実態を告発。「最賃引  
き上げ、教育費の無償  
化など政策を変えろた  
たかいを広げていこ

う」と語りました。  
昨年、参院選熊本選  
挙区で野党の統一候補  
となった阿部広美さん  
は、熊本地盤が貧困を  
拡大している実態を紹  
介し「私たちが市民が、  
安心して希望が持てる  
社会をつくる思いを大  
きく発信していこう」  
と語りました。  
最前列で拍手を送っ  
ていた川崎市の池沼夏  
江さん（68）は「皆さ  
んの発言に力をもらい  
ました。地域で9条な  
ど憲法を守る学習会や対  
話に力を入れていきたく  
い」と話しました。

参加者は、「貧困・  
カードを手に、「みんな  
会をつくらう」と訴え  
ながら、銀座までパレ  
ードしました。



壇上の野党4党代表と、「格差・貧困なくせ」と唱和する集会参加者19日、東京・日比谷野外音楽堂

# 「格差・貧困にノー」4000人

東京・日比谷野音 総がかり行動実行委が集会

## 4野党訴え

「みんなで豊かにーみんな大切にされる社会をー」戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会は19日、東京都千代田区の日比谷野外音楽堂で、4000人（主催者発表）が参加して格差・貧困の拡大に反対し、平等で豊かに暮らせる政治への転換を求める集会を開き、銀座までパレードしました。

主催者あいさつした藤本幸成さん（戦争をさせない1000人委員会）は「非正規労働者の増加や子どもの貧困など生きづらい世の中になっていく。本当の平和は差別や貧困がなくならないと訪れない。連帯して頑張ろう」と訴えました。メインスピーカーを務

めた東京大学教授の本田由紀さんは、国民生活が悪化し、先進国との比較でも悪い値は最高で、良い値は最低だと告発し、「声を上げることで政治は変わる。今日のような活動を通じて社会を組み立て直していこう」と述べました。雇用、奨学金、シングルマザー、災害の問題で安倍政権による貧困の実態を告発する発言が続きました。

民進党の山尾志桜里国民運動局長、日本共産党の小池晃書記局長、社民党の福島瑞穂副党首、自由党の渡辺浩一郎東京都連会長が「市民と野党が一緒になって政治を動かそう」（山尾氏）と訴え。「格差・貧困ノー」と書かれたプラカードを掲げ、「頑張れ」の声援に包まれました。

小池氏は「アベノミクスで暮らしがひどくなった。この政治を変える時です。経済にも民主主義を。税金の集め方、使い方を変えなくてはいい」と強調。「戦前の暗黒社会へ突き進むような安倍政権の暴走に対し、野党と市民が力を合わせて選挙で自民、公明、維新を少数に追い込もう」と訴えました。

東京都葛飾区から参加した佐々木正子さん（70）は「医療関係の職場で働いていました。政府が戦争を起せば戦地へも行く職場です。戦争は絶対に反対。安倍政権の暴走を止める勢力を大きくしたい」と話しました。

全国各地で、戦争法（安保法制）の廃止や南スーダンからの自衛隊の撤退、稲田防衛相の辞任などを求める行動が行われました。